



平成27年10月30日

各 位

上場会社名 株式会社中央製作所
 代表者 代表取締役社長 後藤 邦之
 (コード番号 6846)
 問合せ先責任者 総務部長 太田 浩
 (TEL 052-821-6166)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,460	79	87	52	6.70
今回修正予想(B)	2,348	18	29	18	2.32
増減額(B-A)	△112	△61	△58	△34	
増減率(%)	△4.6	△77.2	△66.7	△65.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	2,266	47	55	50	6.54

平成28年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,350	63	38	4.89
今回修正予想(B)	2,349	40	28	3.61
増減額(B-A)	△1	△23	△10	
増減率(%)	△0.0	△36.5	△26.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	2,280	68	63	8.17

修正の理由

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、日銀の金融緩和の継続効果により景気の拡大が持続してまいりましたが、中国株式市場の急落や中国人民元の切り下げに象徴されますように中国をはじめとした新興諸国の景気の減速が鮮明になり、先行き不透明な経済環境に変化してまいりました。

こうした経済環境のもと当社といたしましては、積極的な営業活動を展開し、売上高につきましては連結・個別ともに概ね前回予想通りの見込でございます。

一方、収益面に関しましては、全社を挙げて生産性の向上等に取り組んでまいりましたが、競合他社との熾烈な価格競争による収益環境の悪化や中国子会社の売上高の大幅な減少により、営業利益(連結)、経常利益(連結・個別)、親会社株主に帰属する四半期純利益(連結)、四半期純利益(個別)がそれぞれ前回公表の予想数値を下回る見込みであります。

なお、通期業績予想につきましては、平成27年5月14日に公表いたしました業績予想数値を据え置くことといたしますが、今後、修正が必要と判断されました場合には速やかに公表させていただきます。

(注)本資料に記載されている予想数値は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上